

增補
新影

農
業
注
來

完



邦家

邦家

基土

姜源寬



增補 農業往來

農業耕作の身

土地の高低

乾潤や上中下

農業

町反と敵水。迫
地孰田木蔭日向。
廣狭長短甲乙
や。變地盛衰を

考へて水旱換の
手塔小舟池溜
沿り井堀溝。
まの河筋を堤を

築き土俵を積

又蛇の籠を附せ

波戸石壁を築

土手堰を築

関板羽口柵と

碇柴橋土橋

と破損修葺を

とすつと洪水

田舎

二

旱魃^{かん}の殃^{やう}を凌^{りやう}
ぶま^{ぶま}に於^おて専^{せん}要^{えい}
なまき^{なまき}杖^{しやう}亦^{また}多^た用^{よう}
乃^な曠^{くわう}原^{げん}也^やあ^ある^るひ^ひ

乾^{かん}池^ち瘦^{せう}數^{すう}亦^{また}夫^ふ
見^み込^こん^んあ^ある^るあ^あら^らい
衆^{しゆ}議^ぎ決^{けつ}又^{また}立^た心^{しん}の^の其^{その}
上^{うへ}少^{すく}く^く開^{かい}眼^{げん}聖^{せい}れ

やを移すべし

其外有餘の空

地へも茶死菜

苑桑麻苧藍

小楮り 紅の花

且白田物のそと増

を大麥小麥粟

や黍蜀黍稗

為こ麥むぎ苧とち麻あし大だい豆まめ小こ

豆まめ小こ烏う豆まめ裙く世せ帶たい

豆まめ腕うで豆まめ隱いん元げん豆まめ

蠶さし豆まめ刀あ豆まめ胡こ麻あし

芥かい子こ菜さい種くさね木き綿わた

尔に煙えん草くさ干かんとと苧とち苧あし

苧とち苧あし苧とち苧あし紫むらさ蘇す

干かん波なみ陵りやう草くさ干かん蓑かさ

荷か 午ご 房ぼう 下げ 藜あしき

芹せり 大だい 根こん 胡こ 羅ら 菊きく

茄か 也や 款くわん 冬とう 首しゆ 昆こん 弱じやく

薯しよ 蕒わん 薯しよ 蕒わん 薯しよ 蕒わん 薯しよ 蕒わん

解かい 甘かん 露ろ 兜たう 兜たう

馬ま 鈴りやう 薯しよ 蕒わん 山さん 茨しつ 薤しやう

白はく 薯しよ 椒けう 薤しやう 蒜さん

生せい 姜きやう 葱そう 獨どく 活かく

と烏芋くろいも芋いも唐たう

芋いも胡瓜こくわ西瓜せい

真素瓜まそくわ南瓜なげん越こ

瓜くわ冬瓜とうかとと丝瓜しきわ

瓢ひょう瓜くわ松芋しょういも

椎茸しいけ紫茸むらさきけ木き

茸け也や藥種やくしゆ大たい

黄甘草わうかんそう地黃ちわう

川 芎 苳 百合 桔 梗
 人 参 冬 朮 蒲 公 白 朮
 英 麦 門 冬 茵 苳
 香 薷 芫 花 薤 白 薤

苳 芎 奇 奴 芍 藥 樹
 木 の 大 凡 丸 丸 松 朮
 檜 檫 榭 榑 榑 榑 榑
 榑 榑 榑 榑 榑 榑

由長

檀たん。紫檀したん。黑檀くわいたん。

柞つげ。柞栲つげやまき。栲も。栲ち。栲ち。厚ち。

朴ぼく。總そう。木もく。馬ま。醉せい。木もく。

合あ。歡くわん。樹じゆ。楓ふう。棕そう。櫨しゆ。

於お。丁てい。香かう。小せう。椴すい。櫨しゆ。

蘓そ。木もく。桂けい。檨し。桃たう。

李り。梅ばい。海かい。棠たう。月げつ。

百ひやく。目もく。紅かう。椿ちん。山さん。茶ちや。花かう。

枇杷 柘榴 木樨

無花果 梨 枣 木

槿 玉蘭 杏 菜 萹

楊梅 胡桃 巴 且

杏 櫻 桃 躑 躅 小

石楠 花 卯 花 化 山

吹 瑞 香 推 栗 銀

杏 枵 棗 楹 梓 蜜

柑佛手柑杓椀
 林檎橙金橘
 橘柚大人朱藥
 枳殼山椒小膏

樹桃葉珊瑚
 天樹霸王樹
 珠砂根百兩金
 鍊蕉木竹淡竹

孟宗竹 苦竹 竹 筵
小竹 類 枝 子 幹
枝 葉 皮 花 根 實
核 汁 まで まで まで

と ー ー ー 団 枝 あり
し ー ー ー 枝 あり
實 を 採 る こと
熟 した 根 あり

和国に在るは

華より直成るを

よき如き又

土地に随ふ

干熟不同ある

故に四季順作を

考へて前植付

履成りては

肥こ甲下あも茵ぐえ馬ま踏ふみ

草くさ干かん鱒ます馬ま糞ふん天てん小せう

蝦えび中ちゆう粘ねり糠こめ魚いし腸ちゆう羸れい

子こ油あぶら粕うす芋いも果くだ灰か木き小せう

をを用もち也や如ごと中ちゆう

少せう元げん米まい之の初はつ芽め

出い前まへ付つけ苗なえ代しろ種たね

海うみ木き出い種たね行ゆき也や

案山子鳴子

猪鹿抄

鳥類

刈田

早稻中稻晚稻

古来稻

収納

俵米

了。其。茅。一。租。税。
を。吟。味。し。て。
府。縣。の。廳。へ。納。元。
へ。儲。又。農。具。の。

着。増。を。鋤。鉄。
鎬。り。藪。角。馬。
把。利。半。鮮。虫。爪。獲。把。
篋。袖。以。爲。筆。着。持。

籠駒極木捌槌
 樺間杭連架槌
 蒲器碓碓春臼
 と挽磨石杵竹笥

稻扱泥降と後
 りん籃籠の籠帯
 拮擇龍骨車
 まのり車箕

と心養心多し小竹延等。
 先此類を包用也
 夫日本也
 土地を包用也

膏腴ゆゑに嘉
 禾を生むる也
 尤高地も宜し
 強く土地但

明も月と温暖之
依く至る道の遠
ひんあまの街
路五畿八道行

區別して則畿
内五ヶ所を山城
大和河内和泉
攝津東海海道

十五ヶ國 伊勢 伊賀 伊弉 勢志 摩尾 張三河 遠江 駿河 甲斐 伊豆

相摸 武藏 安房 上總 下總 常陸 東山道 十ヶ國 近江 美濃 飛騨

信濃上野下野

磐石城岩代陸前

陸中陸奥羽前

羽後水陸道七ヶ

五若狭越前加

賀能登越中越

後佐渡山陰道

八ヶ國丹波丹

後但馬因幡伯耆出雲石見隱岐山陽道八ヶ玉播磨美作備前

備中備後安藝周防長門南海道六ヶ國紀伊淡路阿波讃岐

伊豫土佐西海
乃九ヶ國筑前
筑後曲豊前豊後
肥前肥後日向

大隅薩摩吉岐
對馬外琉球十
五箇小海乃
十二ヶ國渡嶋

膽振日高十猪

釧路根室後志

石狩大鹽北見

千島樺太也

郷村廣遠

とくも農子

大町あひ回

寔なる可那

一民の助長あり

殘く士工商貴

賤上下能分也

有くこそ是深き也

規を以て也

人倫の皇族華

族士族民工也

番匠匠塗工鍛冶

木挽家根膏
疊屋樽桶屋尾
師鑄物師塗土物
沙木具師畫工

小板行齋方車匠
墨工師と陶工表
多沙みり馬
車輓車卓倚

長言

子こ水みづ糸いと製せい造ぞう沙しゃ
吳ご脂あぶら織おり履つゆ袋ふくろ束むく
阿あ和わ服ふく洋やう服ふく
縫ぬい物もの沙しゃ紺こん屋や服ふく

晒さら屋や簪かんざし銅どう捲まき物もの
細さい工こう紙かみ漉しゆ肺はい油あぶら
士し塩しほ燒やかし山やま海うみ

の松樵夫金醵金
狩人藥草採り
江海少々漁
人よ或る酒酢

鴉油子製造
師味噌造油濃
蠟燭沙梯筭
の細上人膏

諸會社 諸問屋
 兩替屋 書肆
 道具屋 唐物也
 村木 小間物 荒

物屋 見世店 伴
 頭手代 理過
 少取の 糶振賣
 在郷 少くも馬

口炊方まゝ今古
銅買此外祠官
僧侶儒者醫者
子府頭より諸

宗匠相撲船頭
車引駕必就昇
日傭沙人踊狂
言舞子木その他

遊民の身を
五穀成就の
如く之の
身命誠令
し

中への不安
慮んや
誰の此恩を忘
却すべから
ず

あらし有^り。殊^にま^じら^し
農家^に。其^の輩^も。
耕作^の。耘^の。耨^の。と
満^ち。少^く。も。祝^を。教^を。奉^じ。

如^く。も。聽^き。聞^く。神^を。
を。敬^む。ひ。西^の。向^ふ。ふ。
朝廷^に。祈^ひ。皇^の。を。
を。や。理^り。つ。奉^じ。

府縣乃祝諭
越之尊尊之年
真夫役未了
之好くおの

部乃則冥加
少叶少相其
上禮儀を乱
し之満了悪友

小交ちがひららにに軽かろ薄うす
く舞ま踊おど鹿かをを飾かざららに
去いてて酒さけ宴えん安あん遊あそ
戲げ小こ相あとといいははにに須す

ああももきき勝か負へらら
せん禁か止とにに知し少せう
ののううちちをを専せんらら
習しゆ字じ也や満まん由ゆ

數
數
學
子
之
心
也
一

持
心
行
為

正
真
不
六
親
眷

屬
賤
為
奴
朝
拜

雞
鳴
之
也
也
也

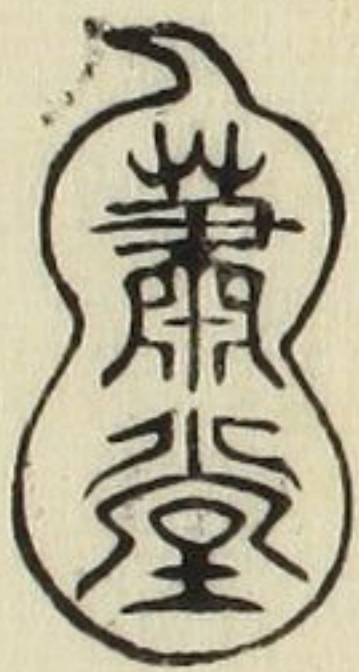
終
日
勵
之
勵
死

夕
亦
早
之
也
戴

本
之
風
也
暑

寒之能厭ハハ如ク之。
勉勵ハ安ク公ノ子ニ。
孫ノ富貴ハ好ク自レ。
疑ハハ如ク之。

姜源書



官許

書與子教館

東京 二書房友り

